



わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きしました。

畑中稲荷神社楽人を受け継ぎます

おくやま けんた
畑中 奥山 健太さん

私の住んでいる地区には、伝統文化で継承されている大和楽人があり4人で構成、唄と琴は1名ずつ、笛は2名で担当し演奏します。

畑中稲荷神社楽人は、もともと担当されていた家系で代々受け継がれてきましたが、継ぎ手がない状況となり、このままではこの伝統文化が途絶える可能性もありました。

担当されていた地区の方より楽人の引き継ぎを依頼され、昨年の春季より唄や、楽器、所作を担当されていた諸先輩から教わりながら今日まで練習を重ね、今年の春より担当することとなりました。

活動は地区の例大祭をはじめ、年に複数回地区内外で活動を行う予定です。何年続けられるかわかりませんが、伝統がある畑中稲荷神社楽人を4人で守れるように、頑張りたいと考えています。



伝統を途絶えさせないためには若い人の力は必須であり、議会には若い人達が増えるような町づくりをお願いしたいと思います。

議会傍聴に行きましょう

たみや ひさこ
桜町西 田宮 久子さん

先日の3月に開催されました、議会を傍聴しました。町の役場は、あたり一面整備されて、とても素敵などころです。



役場庁舎に入り、すぐエレベーターに乗り4階の傍聴席へ向かいますが、エレベーターの窓から見下ろすと、役場駐車場に色とりどりの車が駐車されており、多くの人が利用していることが感じられます。

傍聴人受付簿に自分の氏名、年齢、区名を記入し議場に入場、9時より一般質問が始まりましたが、当日の傍聴者は高齢の方が多く入場されていたようで人数は男性6名、女性8名のような様子でした。

さて、質問のやり取りの中では説明がマイクを使用しないと聞きにくい場面もありましたが、議員みなさんの雰囲気や一生懸命な姿を見ると、大きな喜びを感じます。

議会には「より良い町」「開かれた議会」を実現するため、これからも協力、議論を行い頑張りたいと思います。



●シリーズ● 町民インタビュー

河北町のひな産直に出荷している農家の皆さんに産直への出荷の面白さや、また議会や町への意見などについてインタビューしました。(記事は2~3P) 表紙写真は、産直に出荷している皆さんです。

河北野菜のブランド化を 2P
動物園にオニオオハシが来る 4P
どうすすめる自治体デジタル化 8人が一般質問 14P

印刷/株式会社武田印刷



広報広聴常任委員会
委員長 木村 章一
副委員長 奥山 英幸
委員 佐藤 修二
委員 吉田 芳美
委員 鈴木 英友
委員 安達 智勇

昭和24年当時の町長
だつた市川清矩氏の強
い政治折衝により県議
会に4月提出5月1日
決議で谷地病院が県立
としての明るい道が開
かれた。(河北町の歴史
下巻より)
山形県において最初
の県立病院である。そ
の後、県方針に支えら
れながら今の県立河北
病院がある。県立河北
と寒河江市立病院の統
合が話し合われている
が、先人の弛まぬ努力
があったことを町民は
忘れてはならない。
能登半島の地震では、
ブロック塀倒壊で住民
の犠牲や道がふさがれ
消防活動に支障が出た。
この教訓を活かし町も
点検を。(よしみ)

編集後記

河北野菜のブランド化を

今回は、産直出荷に取り組んでいらっしゃる方々の中から4名の方にインタビューしました。

産直出荷で、楽しいことや生きがいを感じられること。
農作物づくりやコロナ禍、物価高対策など、ご苦労されていることをお聞かせください。

会社定年後の

仕事として

今田さん

本格的に農業をはじめたのは定年後で、仕事として、健康増進・農業振興も兼ねて楽しんでやっています。
今は、野菜は種にすると80種類ぐらいいと、3〜4年前からハーブも手がけています。



16区 今田豊志さん

産直で販売するのが

楽しい

逸見さん

ほうれん草やイチゴを出荷しています。できた作物の収穫が楽しみで、産直でたくさん売れるとうれしい。車が乗れなくなったから、できなくなるから、運転できるうちは続けたいです。



下槇 逸見竹子さん

産直に自分の店があるような

あるような

岡崎さん

花と野菜を出荷しています。産直で販売する商品には、生産者の名前が表示されるので責任を感じます。
花は通年出荷し、普段でも花を飾ってもらえるよう工夫し、陳列にもこだわるので自分の店を出しているようです。



弥勒寺 今部耕世さん

商品の値段の決め方はどうしていますか。

相場から自分で決める

逸見さん

新聞で相場を調べたり、折り込みチラシなどを参考に各農家で決めています。



下工南岡崎安佳里さん

この値段だったら

買っかなを念頭に

岡崎さん

自分はこの値段なら買っかな、という気持ちで設定しています。天候や時期によっても値段を変えます。

値段は基本的に

変えない

今田さん

値段は基本的にあまり変えないで年間通します。
そうするとリピーターが増えて、安心して買ってくれます。
生産者同士で値崩れが始まると自分で自分の首を締めるような気がしてしまいます。

加工施設(厨房施設)の活用や意向などお聞かせください。

漬物加工など

やってみみたい

今部さん

個人で漬物加工施設を持つには初期投資が厳しいので、加工所やテストキッチンなど、利用できる施設があればやってみたいと思います。

ひな産直のお客様が増えるようなアイデアやご意見などあったらお聞かせください。

町内で地産地消を

今田さん

町外からも多くのお客様が来てくれていますが、町内の個人や飲食店も産直から買ってくれば地産地消につながり産直農家も活気づくと思います。

もっと宣伝を

逸見さん

イベントがある時は行列ができるほど人が集まりますが、平日はあまり人がいないので、もっと宣伝してほしいです。

河北野菜のイメージアップとブランド化を

今部さん

コミュニティを作って河北野菜という付加価値を付けられたらと思います。

す。べにのすけのキャラクターを使うなど、ブランド化すれば、どこに置いても河北野菜と分かり、そこから広がっていくと思います。
寒河江野菜クラブはチェリンのシールを貼ってブランド力を高めています。



産直の場所が

わかりにくい

岡崎さん

肉そばで県内外からのお客様が多い。その人たちに立ち寄って買ってもらうには、わかりにくく目立たない。看板や案内をもっと強力にしてほしいです。

まちおこし、まちづくりについてご意見や要望はありますか。

ふるさと納税を

子育て資金に

今田さん

結婚する前段階の話
出会いがない
逸見さん
結婚していい若い人が多いので、出会いの場をもっと作ってあげてほしいです。

ひなの湯と

共存共栄を

今部さん

大江町では、10億円規模の直売所を建設中で、それに併設のレストランもあります。
河北町も、ひなの湯を含めたテーマパーク型の場所を作れば良いと思います。

乳幼児も遊べる

遊具を

岡崎さん

町内の公園などの遊具は、乳幼児も遊べるものが増えるといいです。
また、子どもたちが思いっきり遊べる屋内遊具施設もあつたらうれしいです。
スノーボールという花卉が、西村山地域として日本トップレベルの品質と流通量なので、紅花に次ぐ花として周知していければなと思っています。



自由に使える施設があるとありがたいです。

自由に使えると

ありがたい

逸見さん

3月議会
5日～15日

3月定例会が開催され31件の議案が提案されました。石垣光洋議員を予算審査特別委員会委員長に選出し、令和6年度の当初予算が審査され、その主な質疑を4～7Pに紹介します。補正予算や条例案についての質疑は8～9Pで紹介しています。議案の主な内容と、議員の賛否一覧は10～11Pで紹介しています。

ふれあいスペースに オニオオハシを導入

問 動物園にふれあい
ができるオニオオハシ
1羽の導入を考えてい
るのだが、さび
しいので2羽にしては
どうか。



オニオオハシがやってくる(予定)

商工観光課長 ふれあ
い館の中に、3メート
ル×2メートルのケー
ジを考えており、スペ
ースから1羽の導入と
したい。

**オニオオハシの
名前を一般公募する**
問 児童動物園の命名
権を、販売する考えは
ないか。

動物園に来た人たち
が、肉そば店や産直な
どに行きたくなるよう
に、QRコード付きの
動物の案内看板にして
はどうか。

商工観光課長 動物園
ではなく、オニオオハ
シの名前は一般公募を
考えている。
看板にQRコード活
用は検討したい。

ひなの湯の新しい源泉 掘削適地の調査へ

問 トラブルがあった
ひなの湯の源泉の状況
はどうか。
次の源泉を、できる
だけ早く準備すべきで
はないか。



ひなの湯の大浴槽

商工観光課長 現在使
用中の2号源泉は、ケ
ーシングの途中に割れ
があり、そこから湯温

が下がっている。
3号源泉の適地を探
するため、調査費を準備
している。

**道の駅フルオープン
新たな展開へ研究を**
問 道の駅河北が4月
からフルオープンする
が、どうなるのか。

フルオープンを区切
りに、それぞれ集客力
のある道の駅と産直施
設が合体する道の駅な
どの研究検討をはじめ
るべきではないか。

副町長 昨年のお盆か
ら試行オープンし、玄
関を自動ドアにするな
どリニューアルした。
町のショーケースと
して役割を果たす。

町長 谷地橋を渡ると
目立つ道の駅は、PR
効果が高い資産だ。
道の駅河北単体では
きびしいが、色々な施
設と結びつけた展開へ
つなげていく。

町内会の 除雪機導入に支援

問 町内会による除雪
機の購入支援は、どの
ような状況か。

まちづくり推進課長
町内会が単独または
複数で除雪機購入時に、
半額または最大50万円
まで支援する。
5年度は上沢畑地区

で導入された。

**谷地中部小の学区に
学童クラブ増やす**
問 学童クラブの担当
課を健康福祉課から学
校教育課に変更するね
らいは何か。

谷地中部小学区の学
童クラブは、定員不足
で、子どもと父母が苦
労していた。
今後どうなるか。



交付金を活用して導入された上沢畑の除雪機

町長 両親が共に働く
世代が圧倒的に多くな
り、少子化ながらニー
ズは増えている。
コロナ禍対応を機に
意思疎通が進み、学校
教育と学童クラブを一
緒に進めてもらいたい。

谷地中部小のミート
イングルームを学童ク
ラブに利用する。

**子どもの
ショートステイ**
問 子育て短期養育支
援とは、どんな子育て
支援なのか。

子育て支援主幹 保護
者が出張や入院などの
ため、家庭で子どもを
みられなくなった時、
一時的に子どもを委託
する施設で預かる子育
て支援サービスを実施
している。

すべての空き家解体に 補助制度がスタート

問 すべての空き家解
体に、補助制度ができ
たがどんな内容か。
空き家対策主幹 危険
な特定空き家の解体費
補助とは別に、すべて
の空き家解体に最大40
万円の補助制度をスタ
ートさせる。



昨年のべに花マラソン大会

制度の案内パンフレ
ットを準備する。

**今後のコロナワクチン
秋冬ごろに有料で**
問 コロナのワクチン
接種はどのように変わ
るのか。

健康福祉課長 令和6

年度から、コロナワク
チン接種は有料になる。
医療機関で接種し、
65歳以上などは、28
00円前後の自己負担
が必要になる。
64歳以下は、600
0円前後の自己負担と
なる。

コロナワクチンの接
種は、秋冬ごろになる
見込みと聞いている。

**べに花マラソン大会
6月第2週に変更**
問 例年のべに花マラ
ソン大会は7月の第1
週だが、暑すぎるので
はないか。

しかし、日程を変え
ると参加者への連絡や、
紅花が咲かない問題も
あるがどうするか。
生涯学習課長 6月の
第2週に変更を考えて
おり、早目の連絡を予
定している。
露地物はないので、
ハウスの紅花で対応で
きるか検討していく。

楨川の排水機場設置へ 県の検討状況は

問 楨川に排水機場を設置することの、県における検討は進んでいるのか。
都市整備課長 令和5年度に県で調査している。

て、3月8日に町の担当者と中間打合せがあった。
近いうちに、県から町長に報告があると思われる。



努力義務となった自転車のヘルメット着用

自転車関連の法令変更ヘルメットが努力義務へ
問 自転車関連の法令規則の変更で、ヘルメット着用の努力義務化などがある。
町としてのどのように対応するのか。
町長 高校生のヘルメット代を県として予算化しているようだ。任意保険に入ることが推奨される。

70周年の記念誌全戸配布とホームページ
問 河北町創立70周年記念事業として、記念誌が発行される。
印刷物のほかデジタルデータとしても見ることができるとのこと。
企画財政課長 記念誌を全戸に配布予定だ。また記念誌のデータを、町のホームページでも見ていただけるようにする予定だ。

70周年の記念誌全戸配布とホームページ
問 河北町創立70周年記念事業として、記念誌が発行される。
印刷物のほかデジタルデータとしても見ることができるとのこと。
企画財政課長 記念誌を全戸に配布予定だ。また記念誌のデータを、町のホームページでも見ていただけるようにする予定だ。

下水道が企業会計に事業の方式再検討へ
問 下水道は、特別会計から水道と同じ企業会計に変更される。
企業会計への変更理由に、下水道料金を引上げすべきではない。また、無理に割高な

産直への出荷野菜を 河北野菜ブランドへ

問 ひな産直への出荷野菜を、品質を揃えシールを貼って「河北野菜」とブランド化してはどうか。
「寒河江野菜」がブランド化されている。
農林振興課長 JAひな産直と協議が必要だ。

下水道が企業会計に事業の方式再検討へ
問 下水道は、特別会計から水道と同じ企業会計に変更される。
企業会計への変更理由に、下水道料金を引上げすべきではない。また、無理に割高な



ひな産直の6周年祭

問 ひな産直への出荷野菜を、品質を揃えシールを貼って「河北野菜」とブランド化してはどうか。
「寒河江野菜」がブランド化されている。
農林振興課長 JAひな産直と協議が必要だ。

下水道が企業会計に事業の方式再検討へ
問 下水道は、特別会計から水道と同じ企業会計に変更される。
企業会計への変更理由に、下水道料金を引上げすべきではない。また、無理に割高な

下水道ではなく、地形に合わせて合併処理浄化槽を検討する機会になるのではないかと。
上下水道課長 企業会計に変わっても、一般会計などからの繰入は行われ、料金引き上げにはならない。
これからの事業に、どの方式が適しているか、改めて検討したい。

カヌー練習場に水を低い本流からポンプで
問 最上川のカヌー練習場は、災害対策の工事で、本流の水位が1メートルほど下がったので、本流からの取水口をコース近くまで作り、そこからポンプで水を流し込むようにできないのか。
都市整備課長 どうしたら水を入れられるか、国交省と協議して進めたい。

カヌー練習場に水を低い本流からポンプで
問 最上川のカヌー練習場は、災害対策の工事で、本流の水位が1メートルほど下がったので、本流からの取水口をコース近くまで作り、そこからポンプで水を流し込むようにできないのか。
都市整備課長 どうしたら水を入れられるか、国交省と協議して進めたい。



漏水の音聴調査

胃カメラによる検査と、選択ができるようにできないか。
健康福祉課長 費用や検査時間、そして検査する医師の配置の問題から胃のレントゲン検査となっている。
声があることを伝えていきたい。

水道の漏水調査衛星のデータ活用へ
問 水道の漏水調査のやり方を変更することだが、どのような方式になるのか。
上下水道課長 これまでは、すべて歩いて漏水の音を聞き取り、工事をする方式だった。今後は衛星からの画像データで漏水している区域を特定し、区域を絞って音聴調査をする方式で、経費は従来の1000万円から550万円に削減できる予定だ。

水道の漏水調査衛星のデータ活用へ
問 水道の漏水調査のやり方を変更することだが、どのような方式になるのか。
上下水道課長 これまでは、すべて歩いて漏水の音を聞き取り、工事をする方式だった。今後は衛星からの画像データで漏水している区域を特定し、区域を絞って音聴調査をする方式で、経費は従来の1000万円から550万円に削減できる予定だ。

バリウム方式のほか 胃カメラの選択を

問 町が案内する総合健診センターにおける胃がん検査は、バリウムを飲むレントゲン検査だが、バリウムとの相性が悪く、検査の後に1週間も不調が続く人がいる。

反対

木村章一

学校給食と副食費の無償化は評価

小・中学校の給食費無償継続と、保育や幼児教育の副食費無償化は評価する。
オマケの補助金はダメ
何度も指摘してきたが、認定こども園の整備事業費補助金は無理があり、ダブっていてオマケの補助金であり、認められない。

学童クラブの運営に徹底支援を

人口減少対策は、減少の加速が止まらず不十分だ。
例えば、学童クラブの運営に徹底した支援をすべきだ。谷地中部や谷地南部は施設が足りず、また指導員の待遇改善が必要だ。

空き家対策2歩前進
空き家対策は、危険空き家の解体支援のほか、すべての空き家解

体支援に踏み出したことは評価する。
しかし空き家の活用支援は、まだ一歩遅れている。
同一労働同一賃金を
広い意味の公務労働NPOなどで、同一労働同一賃金を大きく下回る状況は、とても不十分だ。
以上のことから予算に反対する。

賛成

東海林信弘

住みよいまち
空き家改修費用の支援、移住定住促進に向けた住環境整備など期待する。
地域公共交通では、町営バスの運行や高齢者などを対象にしたタクシー利用助成事業は大変評価する。
子育て支援など
無償化拡充
給食費、医療費の無償化、かほく安心子育て応援給付金の継続、新たに3歳児以上の副食費無償化、0、2歳の保育料について、国基準の第5区分世帯の保育料の負担軽減など評価する。
児童福祉と母子保健機能を集約し、一体的に相談支援を行うことも家庭センターの設置には期待する。
産業振興について
町産品の販路拡大、農商工連携による新規

討論

令和6年度的一般会計予算

就農者への支援、確保育成に期待する。
起業支援では、初期投資経費の補助と、利子補給支援制度の創設は評価する。
安全安心なまちづくり
堤防整備事業や治水対策事業、押切地区への内水処理ポンプの設置、さらには田んぼダム事業など期待する。
以上のことから予算に賛成する。

1月25日の臨時会や3月定例会に提案された補正予算や条例案などについての質疑を紹介します。

国の子育て支援が追加決定

問 認定こども園の施設改修補助金についてどのような内容か。
子育て支援主幹 令和6年4月より、かほくあいこども園にて0歳児保育を開始することによる、設備改修に関する経費の当町負担分



かほくあいこども園の子どもたち

販売農家に1000円を交付
問 令和5年度水田経営資材等高騰緊急支援交付金について、どのような支援内容か。
農林振興課長 対象は販売目的で水田を活用している販売農家で、内容は転作田も含めて水田10a辺り1000円を交付する。
交付方法は、当町の農業再生協議会に申請をいただき交付する。

3月から4月に第2弾応援券

問 光熱費・食料品等物価高騰対策「かほくほくほく応援券事業」の実施するタイミングはいつか。
商工観光課長 商品券の利用については、電子媒体は3月中旬、紙媒体は4月下旬を予定している。

1人当たり3000円の商品券を交付
問 今回の事業金額はどのような内容か。
商工観光課長 一人当たり3000円の商品券、または同額の電子商品券を配布する。
大型店舗を含む全取扱店用の共通券は20

キャッシュレス利用促進の働きかけを行う
問 前回から実施されたキャッシュレス対応について今回の事業にも適用されるようだが、前回実施した状況は、どのような評価か。
商工観光課長 第1弾での応援券事業についてのキャッシュレス決済での利用状況は、当初のおよそ30%の利用を見込んでいたが、実

績は14・3%であった。取り扱い店舗は、187店舗のうち、キャッシュレスと紙媒体の併用ができる店舗が126店舗、紙媒体のみの利用店舗は61店舗となっている。
利用者のみならず取り扱い店舗も含め、多くの事業者に取り扱いいただけるよう、働きかけを行う。



かほくほくほく応援券で利用されるかほくpay (スマホ画面)

本籍地が町外でも当町で各種申請可能
問 手数料徴収条例の一部を改正する条例は例えば亡くなった方が町外の本籍の場合、これまでは本籍が記載されている自治体での申請が必要だったが、改正後は、町外の本籍でも当町で申請することは可能か。
税務町民課長 本籍がどこの市町村でも当町で申請が可能になる。

1億5千万円を増額積み立てへ

問 ふるさと応援基金の1億5000万円を積立金に増額しているが、積立金に繰入れた理由はなにか。
商工観光課長 寄付金は当初13億円と見込んでいたが、米を中心とした返礼品とフルーツの定期便が非常に好評で、

1月末現在で14億円を超える寄付額となった。そのことから3月末を見越して1億5000万円と設定、1億5000万円の積み立てを行う。

除雪委託業者へは適切な費用支出で対応

問 今年度は降雪回数が少ない影響で、除雪を委託している業者へ適切な待機費用の支払いを行っているか。
都市整備課長 今年度の除雪に対する業者への委託費用の支払いは、12月15日から2月29日までの土日祝日で除雪が無かった場合、待機料を委託業者へお支払いしている。



ふるさと納税返礼品で好評の旬のフルーツ定期便

また同じ期間で除雪時間が30時間に満たなかった場合は、30時間まで保証している。

児童動物園のブランド価値を高めていく



現在も多くの家族連れでにぎわう児童動物園

問 児童動物園は多くの方が訪れ、経済活性化につながる要素があり、にぎわい創出も含めた今後の運営アイデアは検討されているか。
経済活性化の観点から、動物に関連した日

持ちの良い食品を自動販売機で販売するなど、人件費もかからず経済活動を行うことを検討してはどうか。
商工観光課長 リノベーションは、ふれあい施設を建設し、ふれあ

問 にぎわい創出を庁舎全体で考えては。
町長 にぎわい創出の観点では、県外から当町に訪れた方は「動物園に行った」との声も多く、経済活性化の観点では波及は小さいかもしれないが、情報発信を行いリノベーションプロジェクトをスタートさせていく。

県外からも多くの来園者

町内の飲食店や、おもな施設にパンフレットなどでPRを行い経済活性化に努めていく。また令和6年度から地域おこし協力隊を配置して、ブランド化を進める。
商品開発はブランド化を進める上でも検討していく。

審議結果 議員の賛否一覧

賛成...○ 反対または棄権...● 欠席...欠

(議長は採決には加わりません)

<3月定例会> 議第1号・議第2号は、令和6年1月25日臨時会、議第34号～議第36号は3月28日臨時会

Table with columns for 議案番号, 件名と主な内容, and 議決結果 for 議員 1-14. Includes items like 令和5年度河北町一般会計第9回補正予算 and 令和6年度河北町一般会計予算.

Table with columns for 議案番号, 件名と主な内容, and 議決結果 for 議員 1-14. Includes items like 河北町監査委員の監査の執行に関する条例及び河北町水道事業設置条例の一部を改正する条例の設定 and 令和5年度河北町一般会計第12回補正予算.

8 議員が一般質問

一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。

P14・15

吉田 芳美 議員

- ①「中間報告」以降の、西村山地域医療提供体制検討会にどう臨むのか。
- ②災害に強い町づくり、行政として安全対策に取り組むことについて
- ③べに花温泉 ひなの湯の源泉温度が低下していることについて

奥山 英幸 議員

- ①人口減少対策の取り組みについて
- ②DX(役場のデジタル化)への取り組みについて

鈴木 英友 議員

- ①小学校のあり方について
- ②どんがホールの運営について
- ③児童動物園のリノベーションについて
- ④道の駅河北の利用促進について

P16・17

林 智 議員

- ①DX推進と観光を含めた商工業や地域の活性化について
- ②かほくはくはく応援券事業における成果と展望について
- ③害獣被害対策とジビエ活用の推進について

細矢 誓子 議員

- ①防災施策について
- ②不登校対策と支援について

木村 章一 議員

- ①小・中一貫校にすることは、教育の理論からではないと指摘するがどうか。
- ②アンケートでは1校に統合は11%。これらの経過や意見をなぜ無視するのか。
- ③小学校の1校統合は、地域振興や町の発展に逆行するのではないか。
- ④小・中一貫校は国の建設費補助がないことについて

P18・19

漆山 光春 議員

- ①中学校部活動の地域移行について
- ②新時代における職員の人材育成・確保について

石垣 光洋 議員

- ①介護保険事業について
- ②会計年度任用職員について
- ③住宅リフォーム事業について
- ④雪押場の確保と流雪溝のさらなる活用について

上部のQRコードを読み込んで、議会ホームページの録画中継をご覧ください。



町政に問題提起や政策提言

令和6年2月1日、寒河江市議会議事堂で臨時会を開催しました。提案された議案は3件です。

①令和5年度一般会計補正予算について
歳入歳出それぞれ7億9千万円減額し16億6382万円とするもの。

②寒河江地区グリーンセンター、斎場会計補正予算について
歳入歳出それぞれ7億966万円減額し10億2510万円とするもの。

③一般職の給与に関する条例の一部改正について
山形県人事委員会の勧告に準じ改正するもの。

いずれも原案のとおり

西村山広域行政事務組合議会
予算総額は16億6382万円

令和6年2月22日河北町議会議場で定例会を開催しました。提案された議案は3件です。

①令和5年度一般会計第2回補正予算の専決処分について
予算の組替で、既定の歳入歳出予算総額は変更なし。

②令和5年度一般会計第3回補正予算について
歳入歳出それぞれ1億70万円を減額し1億293万円とするもの。

③令和6年度一般会計予算について
予算総額は、歳入歳出それぞれ8511万円

河北町の負担金は1811万円
河北町ほか2市広域斎場事務組合議会

り可決しました。

令和6年2月19日東根市議会議場で定例会を開催しました。提案された議案は3件です。

①令和5年度一般会計補正予算の専決処分について
山形県人事委員会の勧告に準じ改正するもの。

②会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
山形県後期高齢者医療広域連合議会

河北町の負担金は1億8540万円
東根市外二市一町 共立衛生処理組合議会

歳入の主なものは関係市町負担金が8344万円、河北町の負担金は1811万円。歳出の主なものは総務費が7872万円。いずれも原案のとおり可決しました。

令和6年2月16日山形県国保会館で定例会を開催しました。提案された議案は8件です。

③令和6年度一般会計補正予算について
予算総額は、歳入歳出それぞれ23億8067万円。

歳入の主なものは市町負担金が14億1064万円、河北町の負担金は、1億8540万円。

歳出の主なものは事業費が15億5252万円、し尿収集車、ホールローダーの購入費など。

いずれも原案のとおり可決しました。

山形県後期高齢者医療広域連合議会
補正予算は1611億円

地方自治法の改正等に伴い会計年度任用職員に勤勉手当を支給するもの。

④令和5年度一般会計補正予算について
予算の組替で、既定の歳入歳出予算総額は変更なし。

⑤令和5年度一般会計補正予算について
歳入歳出それぞれ1億6182万円を減額し、1611億8787万円とするもの。

⑥令和6年度一般会計補正予算について
予算総額は、歳入歳出それぞれ9億3412万円。

歳入の主なものは市町負担金が7億7130万円。

歳出の主なものは民生費が6億9467万円。

④令和6年度一般会計補正予算について
予算総額は、歳入歳出それぞれ1632億

令和6、7年度の保険料率を定めるもの。

⑦第4次広域計画について
近藤洋介氏を選任。いずれも原案のとおり可決しました。

⑧副広域連合長の選任について
令和6、7年度の保険料率を定めるもの。

⑦第4次広域計画について
近藤洋介氏を選任。いずれも原案のとおり可決しました。

地方自治法の改正等に伴い会計年度任用職員に勤勉手当を支給するもの。

⑥後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
令和6、7年度の保険料率を定めるもの。

⑦第4次広域計画について
近藤洋介氏を選任。いずれも原案のとおり可決しました。

歳入の主なものは市町負担金が290億1339万円。歳出の主なものは保険給付費が1613億2751万円。

⑤会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
地方自治法の改正等に伴い会計年度任用職員に勤勉手当を支給するもの。

⑥後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
令和6、7年度の保険料率を定めるもの。

⑦第4次広域計画について
近藤洋介氏を選任。いずれも原案のとおり可決しました。

どうなる河北病院 意見の反映を

強化すべき 病院機能を議論する



吉田 芳美 議員

問 河北町議会は医療提供体制について意見書を県知事に提出した。町民の声を反映させなければならぬ。

町長 今後の医療検討会にどう臨むのか伺う。

町長 西村山医療提供検討会での最終報告も概要版を全戸配布する。引き続き町民皆様のご意見を頂戴したい。

危険なブロック塀の除去に行政指導力を

問 町道に面した危険なブロック塀が見られる。町民は、それがどこに

あるか知らない。防災意識の欠如につながる。令和6年1月発生のが能登半島地震では倒壊ブロック塀が道を塞ぎ救急車両が通れず救命の大きな障害となった。防災と安全の観点から、所有者へ除去や改修を促す、行政の指導力を発揮すべきだ。

町長 危険ブロック塀については、県と連携し対応を考え所有者に改善を促すよう務める。

ひなの湯源泉温度低下 新たな3号源泉掘削を

問 温度低下の現状は。町長 50℃ある源泉温度が低下し高温湯の45℃が保てなくなった。

ケーシング管内部に多数の錆こぶと腐食による内面剥離が確認され全般的に悪い状態だ。

3号源泉の掘削加速を

問 2号源泉は、既に37年経過し近年トラブルが目立つ。3号源泉の掘削を加速すべきだ。お湯のない、ひなの湯にお客は来ないのでないか。

町長 調査予算を計上した。新源泉掘削の候補地を選定したい。

人口減少の 評価と受け止めは 危機感を持って 受け止めている



奥山 英幸 議員

問 第8次河北町総合計画で掲げた、将来目標人口1万6600人を来年には下回る人口予測が公表されたことについての受け止めは。

町長 これまでの推計を上回るスピードで人口減が進んでおり、地域公共交通や民間サービスの縮小、税収の減少などに伴う行政サービスの低下など、住民

生活に直結する、様々な問題を招く恐れがあり危機感をもって受け止めている。

町の移住定住施策は

問 町への移住定住を促すための、どのような施策で取り組むのか。

町長 移住された方へ、町独自の経済的支援策を用意、他にも、河北町に移住を検討している方に、河北町に来られる機会を提供する。また河北町ならではの魅力を、様々なイベントや媒体でPRを実施している。

迅速な被害把握に 自治体DXの導入を

問 能登半島地震の発生に伴い、迅速な被害状況を把握する自治体DX（デジタル化）が必要と考えるが導入の考えは。

町長 どのようなシス

小学校のあり方について

今は素案の段階 引き続き検討する



鈴木 英友 議員

問 「校舎を新設し一校に統合する」とした検討委員会の答申を受け、小中一貫校を新設するとした基本方針はさらに検討を。

町長 検討委員会の答申およびそれを尊重して提示された町教育委員会の「河北町立小学校の整備に向けた基本方針（素案）」について、町民、就学児や未就学児の保護者の方々のご意見を参考に、今後とも検討を重ねて課題を整理し、基本方針（素案）をたたき台に

して引き続き検討していく。

どんがホールに 新指定管理者

問 特定非営利活動法人かほくびとが新指定管理者になったが、どのような運営を期待しているか。

町長 ITを活用した業務の効率化や町民サービスの向上に加え、施設の設置目的である「賑わいの創出」及び「地域間交流」の一層の推進を図ってほしい。

児童動物園に ふれあい施設を新設

問 施設内に未就学児向けの遊具を設置する考えはないか。

町長 キッズスペースを確保することは必要と考えており、遊具、玩具の設置も検討している。

道の駅河北は しっかり運営を

問 道の駅河北の指定

管理者は、べに花の里振興公社になるが、経営方針をしっかりと立てているか。

町長 町の玄関口としての運営方針、計画を立て事業を展開していく。



県に医療提供体制について意見書を提出



ふるさと回帰支援センターに掲載されているガイドブック

テムが緊急時に有効となるのか、本町に適した活用方法について、情報を収集しながら導入検討を行う。

かほくpayを通じた 経済活性化は

問 応援券事業で導入されたかほくpayシステムの新しい利活用

方法の展開は。

町長 町内経済の活性化を目的とする販売型プレミアム商品券事業を実施すべきかどうかを含め、課題も多い現状にある。

今後さらに検討を重ね、かほくpayを活用した事業展開を検討していく。



谷地中部小の卒業式の子どもたち

観光・地域の活性化にARを

今後の調査研究課題に



林 智 議員

問 観光資源として紅花資料館の入館者数の集計・分析は。

町長 イベントなどやインバウンドによる入館者の増加がみられ、展示品の配置見直しや新規展示企画などにより増加を図りたい。

問 紅花畑修景地の計画と課題は。

町長 栽培可能な土地

の中からより目立つところを優先して場所の選定をお願いし、よりよい観光資源になるように進めていきたい。

問 AR技術（現実世界に仮想世界を重ね合わせる表示する技術）を活用した観光誘致や観光案内に取り組んで

町長 活用の可否も含め今後の調査研究を検討する。

応援券事業の

成果と展望は

問 電子商品券の不振の要因は。

キャッシュレス決済は普及したのか。かほくPayの今後の展望は。

町長 取扱い店舗が少ないことやチャージ期間が短いことが考えられる。

33事業者が初めて取り組んだので、キャッシュレス決済の普及が

福祉避難所や

広域避難のあり方

不断に実行ある 連携体制の構築



細矢 誓子 議員

問 福祉避難所の開設にあたっての考え方は。

町長 要配慮者の利用を確保するため、各福祉施設との協定により措置が講じられる。新たな計画では、あらかじめ受け入れ対象者を特定公示し直接避難所に避難できるよう検討。

個別避難計画の中で

ニーズを把握

問 要配慮者の実態とニーズをどのように考えるか。

町長 個別避難計画を作成。要配慮者数を把握

福祉・地域関係者・住民三層の人材育成

問 だれ一人残さないみんなで支え合う地域社会の福祉避難所の設置について。

町長 福祉関係や防災・減災分野における人材育成や地域防災リーダーの育成に努める。

他自治体と協定を

結ぶことも検討課題

問 被災者がいったん地元を離れ、またまつて他の自治体の宿泊施設に移る広域避難をどう進めるか。

町長 他の自治体と協定を結んでおくことも検討課題と捉える。

定を結んでおくことも検討課題と捉える。

広報・ホームページで

周知し推進

問 耐震化診断などの耐震化施策の推進は。

町長 耐震関連の補助制度等を広報やホームページで周知し推進。

児童生徒の状況に

応じて専門家が支援

問 不登校児童生徒数の傾向と原因、対策の重心をどこに置か。

町長 国、県と同様に

増加傾向だ。原因は小中学生とも無気力、不安要因が多い。

校内ケース会議、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーコーディネーターなどの専門者で支援。社会に自立することを目指す。

問 学びの多様化をどのような視点に立って進めて行くのか。

町長 児童生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会に自立することを目指す。



福祉避難所のイメージ

子どもの人口増 あきらめたのか

人口増をあきらめてはいない



木村 章一 議員

小学校の1校統合と

小中一貫校の提案

問 「素案」で小学校の1校統合と、小中一貫校を提案している。

町として少子化対策や子育て支援に取り組んでいるが、コロナ禍の影響などもあり、特に生まれる子ども数が増えている状況はあるが、町長は子どもの人

口減少を止める自信がないのか。

子どもの人口を増加に転換することをあきらめたのか。

町長 子どもの人口を増加に転換することをあきらめてはいない。年に100人以上だった子どもの出生数が、令和6年は60人を切るかもしれないと、心配はしている。

小規模校への感動と

「素案」との関係は

問 教育長は、教育委員だった平成29年の総合教育会議で、「町内で一番小さい谷地西部小の卒業式に参加して、感動は一番大きい」

「小規模校ならではの全員参加の卒業式で、大変感動を得て」「小規模校のメリットを生かした、ならではの卒業式だったなあと感じ」と発言している。



河北中で卒業生の合唱

小規模校を否定する

小学校の1校統合や、小中一貫校を目指す「素案」との関係はどのようなのか。

教育長 小規模校を否定はしていない。

小規模校の利点理解

児童数の減少が問題

問 1校統合と小中一貫校は、子どものための教育の理論からでは

ないと指摘する。

小中一貫校の提案は突然で、議会に説明する職員さえ理解できておらず問題だ。

町長 小規模校は一人一人に目が届き、ていねいな指導ができる利点は十分に承知しているが、児童数の急激な減少が問題だ。小中一貫校には計画の一部で触れている。

図られたと考える。

プレミアム商品券事業などの給付事業を始め、様々な事業に活用できる。

ポイント付与機能、イベント・災害などの情報発信機能などがあり、活用の幅は広いと認識している。

ジビエ活用の推進は

害獣被害対策とジ

問 害獣被害対策とジビエ（狩猟によって捕獲された鳥獣の肉）活用の推進を。

町長 今後捕獲数が増加し、検討が必要となれば、一つの方法として研究するべきと考えている。



町内の紅花畑

休日の部活動の

地域移行急げ

令和8年度に完全実施を目指す



漆山 光春 議員

問 休日の部活動指導を地域クラブなどに委託する「地域移行」の方針が国より示された。河北中学校の取り組みはどうか。

確保はどうか。
町長 活動団体ごとに規約を整備し、適正な保護者の費用負担などの体制づくりを行い、指導者数の確保や県などが開催する研修会の受講など、質の高い指導者の確保が望まれる。

関係者間の調整が重要

町長 各種スポーツ・文化団体・保護者代表・教育委員会と協議を進め、令和6年度中に「部活動改革のガイドライン」を策定し、令和8年度からの完全実施を目指す。

問 学校部活動や地域クラブ、生徒をつなぐコーディネーターの配置が重要だ。
町長 令和6年度に配置の予定。

体制と指導者の確保は問 地域クラブが具備すべき体制と指導者の

時代の変化を踏まえた多様な人材の採用 新時代における町

職員の確保はどうか。

町長 令和元年度から上級職の採用枠を新設し、受験上限年齢を39歳に引き上げ、令和2年度からは社会人経験者の採用枠を新設している。

成・確保はどうか。

町職員のDX推進のために求められる人材 デジタル人材の育

町長 DX推進方針を定め、業務改革やデータを活用した施策立案など、庁内のけん引役を担う「DXリーダー」の育成、民間企業などとの連携によるDX施策を企画・立案できる「DXスペシャリスト」の確保などに取り組む。



河北中の部活動

介護人材の確保を

処遇改善など推し進めたい



石垣 光洋 議員

問 介護分野における担い手不足の現状認識は。

町長 高齢化率は2040年には47・2パーセントになると推計されている。

問 介護人材の確保を。町長 処遇及び職場環境改善による離職防止対策などに向けた取り組みを事業所と一体となって推し進めていき

たい。

問 介護保険制度の改正による影響は。

町長 第1号被保険者保険料の基準額を据え置き、多数の方にとっては保険料の負担増とはならない予定。要介護度に応じ利用できる介護サービスがあるため、介護者の負担軽減につなげていきたい。

問 会計年度任用職員の処遇改善を。町長 常勤職員の採用においては、社会人経験者枠も設定しており、会計年度任用職員に勤勉手当を支給するため、予算を計上している。

問 住宅リフォーム助成事業の拡充を。町長 リフォーム助成事業として町単独分の補助額は最大50万円、リフォーム助成事業の上乗せ分として、補助



雪押し場

額は最大65万円まで拡充される。

問 雪押し場の確保状況は。

町長 令和5年度では約80か所の民地を雪押し場として提供していただいている。

問 流雪溝の利用による除雪負担軽減を。

町長 土地改良区などや流域全体の住民とも協議が必要だ。側溝などの蓋を開閉式のグレーチング蓋などに交換し利用したい場合は、町に相談していただき、町としてもその現場を確認させていただく。

5年ぶりに来賓を迎え議員も参加した卒業式



父母や来賓をフルに迎えて河北中の卒業式



谷地中部小の来賓などを迎えての卒業式

請願の審査と討論

請願事項

県立河北病院の医療と救急体制を充実し、現病院の大改修を求める意見書を県知事に提出することを求める請願

〔請願者〕

河北町谷地中央

鈴木忠太郎

〔紹介議員〕

木村 章一

〔審議結果〕

12月議会で継続審査になっていましたが、不採択となりました。

〔請願の概要〕

地域住民は、県立河北病院の存続と充実を強く求めています。下記事項について県知事に意見書を提出して下さるよう請願いたします。

1 県立河北病院は、必要で十分な医師を配置して、地域の住民のニーズに十分にこたえられるよう、早急に医療体制を充実して下さい。
2 県立河北病院は、医療体制を充実して、十分に救急対応ができるようにして下さい。
3 県立河北病院は、病院に適した静かでアクセスに恵まれた環境で、空き病室のスペースがあり、駐車スペースも充分であり、改築ではなく経費を抑えられる大改修によるリニューアルを求めます。

請願に賛成討論

木村 章一

昨年の12月議会で提出されたこの請願は、継続審査ではなく採択されて、すでに提出された県知事宛の意見書に組み入れられるべきでありました。河北町など地域住民の医療環境、救急医療体制の充実を求め、私はこの請願に賛成するものであります。